

# ミス妙高高原に選ばれる

なかむら えいこ  
中村 英子さん  
興野三区二十二歳

ミス〇〇コンテストというのが世界中でどのくらいあるかはわからないが、新潟県内では主などころで二十ちよつとある。

その一つ、ミス妙高高原に今年選ばれたのが、中村英子さんだ。すでに新潟日報の五月十四日付の下越南版の記事をご覧になつたかたも多いだろう。黒埼生まれの黒埼育ち。今年、新潟薬科大学を卒業、現在は町内の薬局に勤めている。

コンテストの審査は五月十一日(出)で図らずも翌日が「母の日」。薬剤師の国家試験が四月初めにあり、英子さんはそれまでの半年ほどは試験勉強にかかりきり。「その間、ずっとピリピリしてて、お母さんにあたつてばかり。悪いことしたなつて思います。」それだけに、ミス妙高高原に選ばれたことで「母に喜んでもらえるプレゼントになりました。」

一六八センチの長身、と新潟日報の記事にもあるが、十一人いた出場者の中でいちばん背が高かつた。しかし「背が高いことでずつと悩んでいたんですよね」と英子さん。母親の純子さんは「その背の高さを、逆に利用できるような場面で自信をつけさせてあげたか



これがミス妙高高原へ応募するきっかけとなった写真の一枚。大学の卒業式のとき、母親の純子さんが撮ったもの。「私、写真映りが悪いんですよね。この時の写真の出来がよくなかったから、応募しなかったでしょうね」と英子さん。

つた、というのも応募の動機でした。大学時代はアルバイトを積極的に行っていた。一昨年の新潟食と緑の博覧会でコンパニオンをやったときなどに、ミスにいがたやミスユニバースの人たちと友達にな

つた。その人たちを見て「自分もまわりから見えてステキな女性になりたいな、と思っていました」。そのため心がけていることは、「前向きに明るく生きるっていうことでしょうか」。

将来の夢は、「いっぱいあつて困るくらいです」とのこと。そして「今は、仕事の上でプロフェッショナルになりたいですね」と言う。薬剤師としての仕事とミス妙高高原の仕事と両立させなくてはならないわけですね、と聞くと「ミスとしての仕事は年間で二十日くらいというんですから、そんなに負担にならないと思います。それに、妙高高原は楽しいところだし、いい人たちも多くて友達もできました。だからPRのしがいがありますね」。

妙高高原へはこのコンテストを除けば、スキーをやり二度ほど行ったことがあるだけだという。「妙高高原のこと、勉強しなくちゃね」とお母さん。

ミス黒埼がもしあつたら応募したでしょうか、との問いに「恥ずかしいから、しないでしょね」。うーん、残念(と、これは町役場職員としての感想)。

## ほんの一冊

たのしいムーミン一家  
トーベ・ヤンソン作  
山宝静訳  
(講談社文庫)



ムーミン一家を中心に仲間たちが繰り広げる日々の出来事。他愛もない日常だが、

動物ともおぼけともつかない登場人物が個性的で、惹きこまれてしまう。社会に適応できそうにない人達であるが、ムーミン一家のつつみこむようなあたたかさが彼らを家族のような共同体として結びつけている。ムーミン谷の美しい四季も大きな魅力である。のどかな谷とは対照的に、物語には生活を脅かす大自然や不気味なものの影が漂っている。そんな中で危なげに困難をすりぬけて生活を守るムーミン達、かわいだけじゃない物語です。(紹介者・中山佳奈恵)

〈人の動き〉			
	4月末日現在	(前月比)	(前年同日比)
人口	23,683	(+116)	[+302]
男	11,596	(+ 58)	[+128]
女	12,082	(+ 58)	[+174]
世帯	6,398	(+ 61)	[+147]
4月1日～末日			
出生	23	転入	210
婚姻	8	転出	104
死亡	12		



●今月号の表紙  
町の将来像について、とお聞きすると、皆さん「うーん」とまず考え込んでしまうようです。でも、黒埼という一つの町の将来像だけを考へるのが無理なかもしれません。新潟市をはじめとする周辺市町村を含めなければ、身近な生活の変化を具体的に考へることもできないでしょう。また、日本や世界の今後の変動が、小さな町の将来を変えてしまうことも事実。でも、日本という国、あるいは世界の進路自体がなかなか見えないということもあるようです。

◎来月号の表紙  
七月には寺地の済生会病院、山田の「新潟ふるさと村」がオープンします。町の姿も、これで変わると考えられます。そこで、これらの施設に対する期待なども含めて、今月号と同じく「町の将来の姿」について皆さんのお話をうかがいたいと思います。

おわび  
5月号表紙の下段中央の記事および写真は戸田さんのものではありませんでした。戸田さんに迷惑をおかけしたことをおわびいたします。(役場企画商工課広報担当)

